

こまつ障がい者プラン(平成27～29年度)の概要

※詳細は、ふれあい福祉課や市ホームページで閲覧できます。http://www.city.komatsu.lg.jp/10499.htm

●支え合う地域づくり

子供も大人も「障がい」についてもっと知ろう

- ・学校教育における「障がい」の理解促進
- ・障がいへの理解・啓発を目的にした市民参加型イベントの実施

●健やかな暮らし

早期療育と重症化予防で元気に過ごそう

- ・乳幼児健診と連携した病気の早期発見と予防
- ・生活習慣病の重症化の予防

●いきがいのある生活

「働く」「楽しむ」「やすらぎ」をサポートします

- ・就労相談・支援の充実
- ・趣味やこころのリフレッシュのサポート(スポーツや余暇活動)

中学生の頃から陸上を始めて、最近ではロードバイクも楽しんでいます。一緒にスポーツを楽しむ仲間がもっと増えたらうれしいです。

石川県障害者
スポーツ大会に参加した
山口一輝さん

みんなにやさしい
住みよいこまつ

バリアフリー対応の店舗が多くなってきましたね。店員さん側から声掛けしてくれることも増え、お出掛けしやすいです。



▲妊婦、障がい者、高齢者などが優先的に利用できる多目的駐車場。市役所にある駐車場には利用者に分かりやすいマークが表示されています。

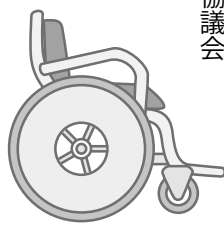
中川恵美さん、詩乃さん親子

◎第2回小松市障がい者ふれあいフェスティバル
市内の障がい福祉事業所による出店があります。音楽やパフォーマンスなどのステージ出演者と会場のボランティアスタッフを募集します。
とき 10月25日(日)
ところ JR小松駅前市民公園(雨天時はJR小松駅高架下)
申し込み・問い合わせ 申込書を記入し、7月31日(金)までにふれあい福祉課まで ☎24・8052 ㉓23・0294 ※申込書は市ホームページからダウンロードできます。

◎高齢者疑似体験・車イス介助体験・視覚障がい者ガイド体験講座
出張体験講座のほかに、体験機材の貸し出しなども行っています。お気軽にご相談ください。

対象 市内の町内会や職場、市民団体など10人以上のグループ
申し込み 開催日の2週間前までに小松市社会福祉協議会

☎22・3354
ふれあい福祉課
☎24・8052



やさしい
まちづくり
VOL.2

誰もが安心して暮らせる
やさしいまちへ

問い合わせ

ふれあい福祉課 ☎24・8052

私達一人ひとりが互いを思いやる心を持つことで、やさしいまちづくりが広がっていきます。

障がいのあるなしに関わらず、共に学び、働き、楽しく過ごせる社会を目指していきましょう。

こまつ障がい者プランを見直しました

最近では、公共施設だけでなく、様々な店舗などでバリアフリーへの対応を見掛けることができます。このバリアフリーのような人を思いやる配慮が、やさしいまちづくりを進めていきます。

市では、障がいのある人の自立と社会参加に向けた施策の推進を図るために、こまつ障がい者プランを策定しており、今年の3月に見直しま

した。プランの内容には、市の障がい者の現状把握や今後推進する基本的な施策や計画、障がい福祉サービスの具体的な数値目標などを盛り込んでいます。

市内には身体・知的や精神に障がいのある人が約7千人暮らしています。全ての人が安心して健やかに暮らせるまちづくりに取り組んでいきましょう。



小松サン・アビリティーズで「車椅子ツインバスケットボール※」を楽しむ皆さん。
※従来のバスケットボールのゴールとは別にもう一つ低いゴールがあり、下肢のみでなく上肢にも障がいのある人も参加できます。